

六年組 番 名前

漢字を 書きましよう。

① 雨がよく降る。

かんだん

ふる

② 寒暖の差が大きい。

じこ

③ 自己紹介をする。

かがみ

鏡に映る。

おんし

⑤ 恩師を敬う。

どそく

⑥ 土足厳禁

しゃそう

⑦ 車窓からながめる。

わたくしごと

⑧ 私事で欠席する。

けっせき

⑨ 革命を実行する。

かくめい

⑩ 通訳を任される。

つうやく

⑪ 仏に拝む。

ほとけ

⑫ 認め印を押す。

みとめいん

⑬ 政府の方針

せいふ

⑭ 善い行い

よい

⑮ 養蚕農家

ようさん

⑯ 洞くつを探検する。

どう

* (一) に合う言葉を□から選んで、文に合うように書きかえましよう。

(一) 詩の表現の (美しさ) を味わう。

(二) 班長になって (いそがしく) なる。

(三) 原因は、 (大きく) 二つに分けられる。

いそがしい

難しい

美しい 大きい

六年組 番 名前 (

漢字を 書きましよう。

① 鮮やかな べにいろ 紅色

② 我らの 希望

③ 値段の 安い

④ 社長のお供をする。

⑤ 山の頂を見上げる。

⑥ 縦の横。

⑦ 牛乳の 飲む

⑧ 腹をくくる。

⑨ 背比べをする。

⑩ 駅までの 道筋

⑪ 洗たく物を 干す

⑫ 若い時の話をする。

⑬ うまい話を 疑う

⑭ 生徒 諸君に告げる。

⑮ 至急、連絡をする。

⑯ 幼少のころ

*問題を解決するために話し合う時の手順を()に書いてまとめましよう。

(一) (どんな) 問題について話し合うのかを確かめる。

(二) 何が(原因)なのかを考える。

(三) (原因)を整理し、どうすれば(解決)できるのかを考える

(四) 話し合われて(決まった事)をまとめる。

決まった事
解決 原因
どんな
確かめる

六年組 番 名前 (

漢字を 書きましよう。

しりよく けんさ

①

視力検査

は いたい

⑨

対策を 考える

たいさく かんがえる

②

歯が痛い。

は いたい

⑩

頭痛が 治る。

ずつう なおる

むずかしい かんじ

③

難しい 漢字

むずかしい かんじ

⑪

視点を 変える

してん かえる

かぞく かんびよう

④

家族を 看病する。

かぞく かんびよう

⑫

絹のネクタイ。

きぬ

やさい きざむ

⑤

野菜を 刻む。

やさい きざむ

⑬

申し訳なく思う。

もうしわけ

にもつ とどける

⑥

荷物を 届ける。

にもつ とどける

⑭

蚕を 飼う。

かいこ かう

いさん とうろく

⑦

世界遺産の 登録。

いさん とうろく

⑮

著名な 作家

ちよめい さっか

しかた あやまる

⑧

計算の 仕方を 誤る。

しかた あやまる

⑯

相手を 敬う。

あいて うやまう

後

の 読み方を書きましよう。

いろいろな読み方があるね。

(うし)

(のちのち)

(あと)

前後

後かい

後ろむき

後々のこと

後まわし

(ご)

(こう)

)